

山行申し込み、個人山行の届けは**平井**へお願いいたします。

携帯メルアド：tad-hira@ezweb.ne.jp または P C アド：izc00565@nifty.com

いわて生協山の会：2026 年 2 - 3 月の山行計画

山行日	行き先	難易度	参加費	参加〆切	備考
2/21(土)	森吉山の樹氷	★☆☆☆	4,000 円	2/16	阿仁ゴンドウを降りればすぐ樹氷原！
2/28(土)	乳頭山	★★☆☆	2,000 円	2/23	孫六温泉からピストンします。
3/7(土)	御月山	★★☆☆	1,000 円	3/2	積雪期限定の山。今年はどんなかな？
3/14(土)	石ヶ森	★★☆☆	500 円	3/9	滝沢本部に一番近い。登山口集合。
3/21(土)	三ツ石山	★★☆☆	800 円	3/16	網張スキー場ゲレンデを登ります。
3/28(土)	貝吹岳	★★☆☆	800 円	3/23	仙岩トリルの上の山。今年のラッセルは？

参加費は 5 人参加の場合の概算です。人数により変更あります。予めご了承ください。申し込みは平井へ

2026 年度・山の会総会を開催しました

2026/2/12(木) 18:30~20:00 ベルフ青山 2F 会議室

2025 年度の活動の振り返りと決算報告の承認

2026 年度の計画と予算の決定・2026 年度役員の選出

○8名の参加（2026 年度の会員数 13 名）で成立しました。

全ての議案は提案通り承認されました。

2026 年度の役員は続投となりました。

○会計監査は女鹿さんが休会のため、藤倉さんに交代しました。

第 56 回・県連総会が開催されます

2026/3/1(日) 9:15~12:00

花巻・まなび学園 2F・AV ルーム

2025 年度の活動の振り返りと決算報告の承認

2026 年度の計画と予算の決定・2026 年度役員の選出

○代議員は伊藤さん・藤倉さん・福川さんになりました。

**次回は 2026/3/6(金) 18:30~ベルフ青山 2F 会議室にて
4 月の山行計画と 5 年度の県外山行計画などを話し合います。**

■1/10(土) 姫神山



参加者 CL /金子・SL/平井・泉・藤倉 4名
お天気が下り坂とゆうことでしたが今日は持ちそうな曇り空。参加者4名。牧野林 8:00 時出発、姫神山一本杉登山口 8:30。車が10台ほど来ています。アウトドアの方達とも一緒になりました。すっかり雪山になった姫神山、アイゼンを装着して出発します。まだ今年の懺悔には日もたっていないので、無心で足元をしっかりと捉えて急坂を登り、5合目。風もなく穏やかな日差しが心地

よく、葉を落とした木々から真っ青な空が見え始めました。10:00に8合目。お餅を泉さんから頂き一休み。美味しい！樹氷が見え始めると徐々に風も出て来て、頂上は帽子を飛ばされるほど強風で、さっきまでの穏やかな場所とは大違いです。10:50、今年初の登頂記念写真を撮り、コワ坂コースへ下ります。道なき道を、転がったり、滑ったり、ラッセルしたりと、楽しく登山口まであっという間におりて来ました。



雪山で転がると笑いが出て、子供に帰ってしまいますね！12:30 駐車場着。車が30台ほどになっていました。今日もニコニコの山行でした！お腹も一杯、心も一杯でご馳走でした。(藤倉)

■1/17(土) 太田薬師

参加者 CL /金子・SL/平井・秋元・泉・小野・藤倉。フク子 7名



ベルフ牧野林を8:00 少し前に出て、途中泉さんを乗せて4人でコンビニまで向かいました。そこで3人と合流し高橋さんを乗せて、2台は後ろからついて来る事にしました。雪で道

路が悪く、対向車とすれ違うのが恐いくらいでした。雪の無い時は参道入口に駐車出来るようですが、きょうの状況は無理なので、りんご園にどうにか3台の車を止めました。ワカンやスノーシューをつけて出発です 8:50。雪を踏む音とストックの音が響き、まだ歩き始めたばかりなのに心地よく感じます。参道の鳥居の前で少し休憩して(9:13)、鳥居を二個くぐり雑木林、杉林と進むと雪が深くなり、雪の重みで枝が飛び出している為、避けながら山頂を目指します。周りの木々のきれいな雪化粧見なが



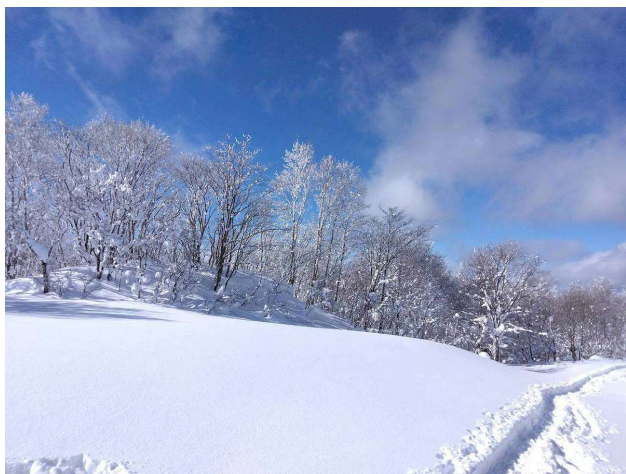
ら、408m の山頂に着きました(10:17)。太田薬師神社に参拝し、美味しいおやつを御馳走になり、しんしんと雪が降る中下山です。春には鉄塔付近にカタクリの花が咲くようですが、残念ながら熊の集合場所でも有るようです。(美味しいりんごを御馳走になる為に…。)りんご園の駐車場 11:10 に着き、牧野林 11:50 に解散しました。山の雪を踏むのは楽しかったけれど、車窓から見る雪は、なんだかとても疲れました。家に帰ってからの雪掻きは、更に疲れました。雪で道路が悪い中、運転ご苦労様でした。有り難うございました。(秋元)

■1/24(土) 岩神山

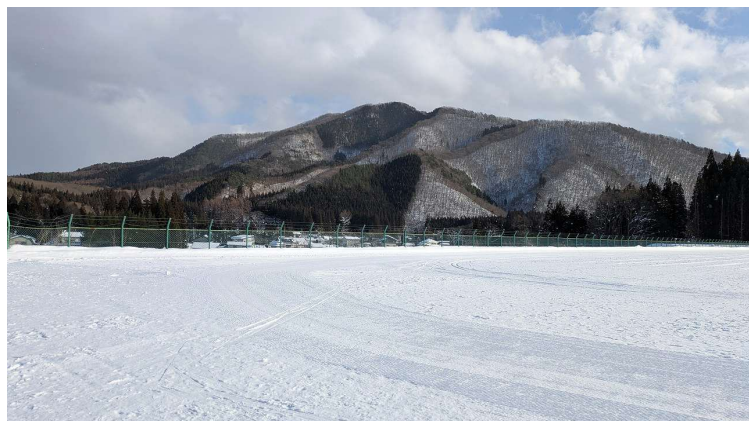


おやつを食べていたので、写真をお願いして別れました。そしてきょう一番のご馳走が暖かい大判焼きです。いつも有り難うございます。見上げると青空が広がり、月と太陽そして日の光で色づいた雲、足元からどこまでも広がる真っ白な雪 最高の日です。いつまでも居たいけど、兜明神岳を仰ぎ帰り道もちょっと冒険しながら、かぶと山荘を通り過ぎます(12:43)。ウォーキングセンターに着くと、行く時より車が増えていました(13:15)。牧野林に無事到着しまし(14:20)。今回も楽しい時間を有り難うございました。雪道運転ご苦労様でした。(秋元)

参加者 CL /金子・秋元・泉 3名
きょうは、淋しいけど3人でベルフ牧野林を出発です(8:00)。区界に近く程に雪の量が多くなり、建物が少ないので真っ白な雪が映えて、とてもきれいです。ウォーキングセンターに着いたら、思いの外車が止まっていた(9:05)。準備をしてトレースを歩いて行くと、4人の方が休んでいてその横を通り過ぎ順調に進んで行くうちに、ショートカットをする事にしました。真っ白な雪を踏みしめ、木々に積もっている雪の形に空想を広げ楽しみながら歩きます。ところが雪でテープを見つけられない為、木々の間から見えた電波塔そして電線の方角に進んで行くと、馬っこ広場に出ました。一息ついて岩神コースに続いているトレースを踏みしめ歩きます。電波塔のフェンスは雪で埋もれていて、その上を通り岩神山の隣の岩山を登ろうとしましたが、危険と判断し途中で引き返し岩神山に登りました(11:25)。追い越したはずの 4人組さんが山頂を踏んで、下で



■1/31(土) 女助山



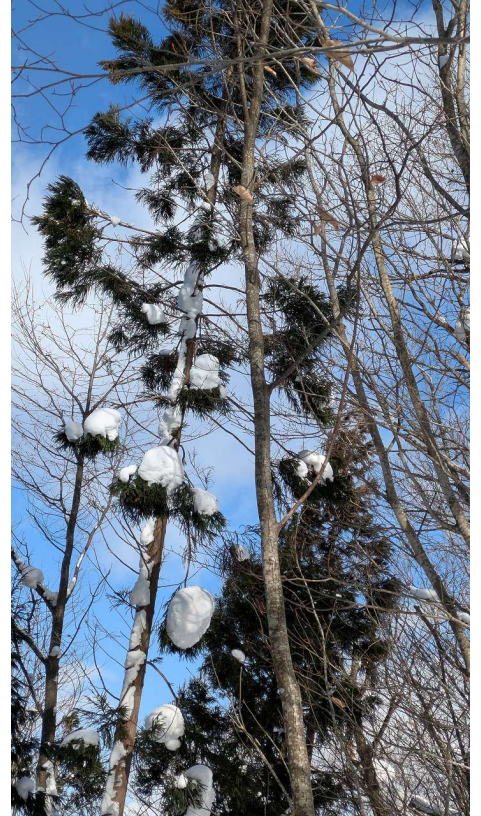
参加者 CL /金子・SL/平井・秋元・泉・フク子 5名

ケッパレランドは今日「スーパーキッズ」の「クロカンスキー」の練習があるとのことで、除雪の行き届いた駐車場でフク子さんと合流し、8:45 出発です。遠くに岩手山の姿が美しく絶景です。女助山の裾野の集落を15分ほど歩くと、除雪された道は家のある所までで終わり、その先で私たちが輪カンやスノーシューを付けていると、家の方が外に出てきて「女助山には一度も登ったことがないし、去年は集落の柿や栗の実を食べるために熊やイノシシが出没し、怖くて外にも出

られなかった。」と話され「気を付けて行ってらっしゃい」との言葉を頂く。女助山の後方から朝日が顔を出し、一面の雪の原はキラキラと輝いて、向かいに位置する男助山にも朝の挨拶をしているかのようです。農道～林道と 30 分ほど歩くと、やっと標高 250m に位置する女助山の登り口に取り付きしました。最強で最長の寒波の影響で降り積もった雪は例年になく深く、もちろん登っている方は誰もいません。ここからは急斜面のラッセルが続きます。「さあ～。楽しみながら登るぞ！」



ところが、深雪で足を取られ、踏み抜き、夏道を登るようにはいきません。ピンクテープを探しながら、先頭を交代しながら進みます。頂上直下の急斜面を登る



ころには、肌を刺すような風も吹き始め、予定時間を1時間以上もオーバーして 11:50 山頂に立ちました。山頂には標識も何もなく、小休止をしながら 12:00 に下山開始しました。登りでジグザグに踏み込んだ道を、下りでは滑ったり、尻もちをついたりしながらも、樹間に垣間見える男助山や、麓に点在する家々を見下ろしながら、この静かで平和な佇まいは霰石ならではの景色なのでしょう。お昼を過ぎると雪がチラついたり、日が陰ったり変化のある寒い天気になりました。13:20 女助山登山口まで下り、ホッと一息つきながら平坦な雪道を頑張り、14:05 ケッパレランド駐車場に全員無事に戻れました。帰りの車窓から改めてたおやかな山容の女助山を眺めると、今日登った意外な急登が不思議に感じる私です。大変だったにもかかわらず、頂上にまで行けたこと、楽しかった一日を過ごすことができたことも、山の会の皆さんに感謝です。(泉)

